

令和3年度 危機管理担当部長の目標宣言

危機管理担当部長	部長メッセージ
大山 剛	<p>危機管理は何よりもまず、様々な災害から市民の生命、財産を守ることが使命です。</p> <p>本市は、南海トラフ巨大地震や東海地震、首都直下地震などの大規模地震の切迫性が指摘されており、さらに近年、全国各地で多発するゲリラ豪雨や大型台風による風水害や土砂災害、浸水被害の発生も懸念されてきましたが、一昨年、関東地方、東北地方に大きな被害をもたらした台風第15号、第19号により、本市においてもこれまでにない記録的な風雨を観測し、災害に対する備えの重要性を強く認識したところです。</p> <p>今後、国・県、防災関係機関、自主防災会、市内事業所、各種団体等とこれまで以上に緊密に連携し、様々な災害に対して迅速かつ的確に対処するとともに、市職員の災害現場での様々な経験を集積、活用して、本市が被災した際の被害を少しでも減らすために実効性のある計画・マニュアルづくりに取り組めます。</p> <p>また、常に緊張感をもって、危機事態に対応できる危機管理能力の向上に取り組むとともに、全職員に対して防災意識、危機管理意識の醸成を図ります。</p>
部等を構成する課等	部等の主な役割
危機管理課	防災対策 防災資機材の整備 自主防災組織の指導育成 危機管理

部等の取組方針	1	<p>【地域防災力の強化】</p> <p>地域防災の担い手となる防災リーダーの養成（女性防災リーダーを含む）を進めるとともに、自主防災会の活動を支援する地域防災アドバイザー制度の創設や地域に密着した事業所との連携強化等により自主防災活動の充実を図り、地域住民や事業所と行政が一体となった防災体制の構築に取り組みます。</p>
	2	<p>【危機対応力の強化】</p> <p>災害や危機事態に強いまちをつくるため、初動期から迅速に対処する体制を向上させるとともに、協定締結事業者、相互応援協定締結自治体等との連携を強化するなど、災害・危機管理対策の強化に取り組みます。</p>
	3	<p>【土砂災害・浸水被害避難体制の推進】</p> <p>近年、多発する浸水・土砂災害から市民の生命・財産を守るため、災害特性に応じた防災訓練を実施し、日頃の備え、災害時の正しい避難行動等の確認党、市民一人一人の防災意識の向上を図ります。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:令和3年度～令和4年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	現状値	令和3年度 目標値	令和4年度 目標値	所管課
14-101	自主防災活動推進事業	地区防災計画の策定状況	12.6% (令和2年度)	12.6%	18.4%	危機管理課
14-102	防災訓練・教育推進事業	総合防災訓練、風水害防災訓練 の実施地区数	各1地区 (令和2年度)	各1地区	各1地区	危機管理課
15-101	危機対応力アップ事業	県外自治体との災害時相互応援 協定の締結数	5自治体 (令和2年度)	5自治体	6自治体	危機管理課
16-104	土砂災害・浸水被害避難体制推 進事業	災害種別に応じた防災訓練の実 施地区	— (令和2年度)	1地区	1地区	危機管理課